

レイカディア大学同窓会守山野洲支部 第22回歩こう会ご案内(案)

意外と知らない近くの歴史・名刹を歩こう・運がよけりゃ桜満開かも・・・

2026年1月吉日 健康レクリエーション部会

近江の歴史探訪ということで、人形浄瑠璃および歌舞伎の作者近松門左衛門が3年間過ごした近江西国33か所の第4番目札所高観音近松寺や天智天皇の命により創建された由緒正しき古社長等神社、うさぎを守り神とする三尾神社を巡り、規模が小さいため目立たぬ存在ですが由緒正しい円満院門跡で「三井の名庭」や「大津絵美術館」を訪ねます。さらに大津絵美術館で本物の「大津絵」を愛で、最後は大津絵の道を歩き、ウォーキングは約4.2km・60分です。

1 実施日 2026年3月30日(月) 雨天決行(荒天中止でも延期は無し)
・当日午前6時に滋賀県南部に特別警報または警報が発表されている場合は中止。体調不良の方は参加をご遠慮ください。

2 集合場所 JR大津駅前(びわこ口側) 家族の参加可(保険料も負担)

3 集合時刻 午前9時15分(ご到着後出発までに暫時参加費集金)

(参考)JR野洲駅8:46発・守山駅8:50発(大津駅着9:12)

4 参加費 500円(大津絵美術館&円満院入館拝観料・保険料・ガイト料)

* 昼食は含みませんので解散後にご自身でおとりください。

お勧めは浜大津の“あたか飯店”(安くて美味しいですよ・コース料理以外は予約不可)

5 持ち物 敷物、レイ大名札、缶バッジ、飲み物、帽子、雨具等

6 歩行距離 約4.2km 歩行時間 約60分

7 行程

JR大津駅北口(びわこ口)9:30発⇒15分⇒9:45 高観音近松寺 10:00⇒2分⇒10:02 長等公園 10:17⇒8分⇒10:25 長等神社 10:40⇒5分⇒10:45 琵琶湖疎水第1隧道 10:55⇒4分⇒10:59 三尾神社 11:15⇒5分⇒11:20 三井寺仁王門 11:25⇒5分⇒11:30 円満院門跡(大津絵美術館) 12:00⇒5分⇒12:05 大津絵の道 12:15⇒15分⇒12:30 京阪びわ湖浜大津駅(解散)

注意:行程中でトイレは、出発時の大津駅・長等公園・長等神社・円満院等随所にあります。

8 主な見どころ

・**高観音近松寺**:^{たかかんのんごんしょうじ}平安時代安然開基の天台寺門派の寺院で三井寺(園城寺)^{おんじょうじ}の別所の一つです。「近松門左衛門」は承応2年(1653)越前吉江藩士杉森信義の次男信盛として福井で生まれ、父が浪人となったため京都に移り、一時近江国の三井寺高観音近松寺に遊学したことから、筆名の「近松門左衛門」はその縁でつけたともいわれる。

・**長等神社**:西暦667年頃の天智天皇の御世、近江大津宮の鎮護として長等山^{いわくらだに}岩座谷(神が宿るとされる岩)の霊地に須佐之男命^{すさのおのみこと}を祭祀されたことを起源とする1300年の歴史を持つ神社です。

繁栄と安定を願う多くの皇族の方々や著名な武将に愛されてきました。境内には馬神神社もあり、ご祭神は少彦名命(すくなひこなのみこと)、須佐之命、豊受大神と出雲チームのそうそうたるメンバーです。そのため、長等神社及び馬神神社には、競馬関係者、競馬愛好家、受験生、美しくなりたい等、様々な方がいらっやいます。特に競馬好きなお方は馬神神社への参拝をお忘れ無く。今年は午年、きっと幸運がありますよ。

・**三尾神社**:太古の頃、伊弉諾尊^{いざなぎのみこと}が長等山の地主神として降臨したのが縁起の始まりとされ、神はいつも赤、白、黒三本の腰帯を垂らしていたのが三つの尾を曳くように見えたところから「三尾」と名づけられました。腰帯は、それぞれ赤尾神、白尾神、黒尾神となり、本神である赤尾神が最初に三井寺山中琴緒谷^{ことおだに}に出現。それが、卯年の卯月卯日、卯の刻に、卯の方角から現れたため、当社の使いとして、瑞祥^{ずいしょう}(めでたいことの兆し)の神獣である兎が選ばれたと伝えられています。境内のあちこちにウサギが・・・

・**円満院門跡**:圓満院は寛和三年(987年)に、村上天皇の第三皇子^{ごえんしんのう}悟円親王により創立された天台宗の門跡寺院です。三井三門跡の一つであり、開基当時は平等院と呼ばれていました。藤原道長が宇治に建てた別荘をその子藤



近松門左衛門遊学の高観音近松寺

《当日のお問い合わせ先》
近松 090—3053-0999

原頼道の時代に寺院にするよう命令が下され、平等院(後の圓満院)の明尊大僧正によって完成しました。悟円親王の子永円親王が初代院主となり、三井平等院の名前を宇治に譲り、現在の宇治平等院の初めとなっています。

一方三井平等院は^{みょうそんたいそうじょう}明尊大僧正によって圓満院と命名され、悟円親王をはじめとして歴代皇族の入室する門跡寺院となりました。大正天皇が行幸された由緒ある門跡寺院です。

* 門跡寺院: 皇族や公家出身者が住職を務める格式高い特別な寺院、全国に 17 ヶ寺有ります



円満院門跡は庭園を背に予約をすれば座禅体験も可

- ・**大津絵美術館**: 大津絵とは、今からおよそ 340 年昔(江戸初期)、東海道五十三次の大津の宿場(大津の追分、大谷)で軒を並べ、街道を行き交う旅人等に縁起物として神仏画を描き売ったのがその始まりです。名も無き画工たちが書き始めたのが始まりで、その多くの絵柄は風刺、教訓の意味を持っています。画風は、他の絵画にはない独自の力強さを感じる筆の趣を持っています。また多くの色を使用せずシンプルながらも、アクセントカラーがオレンジなど、どこかポップな印象があります。神仏や人物、ひょうたんや動物のサルなどがユーモラスなタッチで描かれ、道歌が添えられています。

わが同窓会では恒例のエト大津絵講習会を開催しており、あらためて江戸時代の本物の「大津絵」を鑑賞しましょう。

- ・**大津絵の道**: 京阪浜大津駅に隣接する明日都浜大津から、市役所前を通り、皇子が丘公園までの遊歩道が、「大津絵の道」です。道沿いのあちこちに大津絵が飾られ、代表的な絵柄を一通り楽しむことができます。

以上



9 参加申込 参加ご希望の方は 2 月 28 日(土)までに各班担当理事へご連絡下さい。

担当理事 : 電話 : - E-Mail :

各班の理事は取りまとめ結果を 3 月 3 日(火)までに近松へメールにてご連絡ください。

*近松清司 eMail : lake-biwa@nifty.com Tel & Fax : 077-584-2055

以上